



シン・
アイアイモール
を考える。

主催：つくばまちなかデザイン

2021.12.18(土) 16:00-20:00
19(日) 10:00-17:00

@内装解体後のまっさらなアイアイモール

つくば市吾妻1-10-1 つくばセンタービル1階

入場無料・予約不要



▲イベントページ

一緒に考えよう、 未来のこと。



一緒に作ろう！

今、ここならではの

科学 × アート

ミヤザキケンスケ 壁画作成ワークショップ



ケニア、ハイチなど世界でアートワークショップを通じた壁画を作成してきたミヤザキケンスケ氏と共に、今後のアイアイモールを彩る作品を一緒に作成する壁画作成ワークショップです。

参加費：無料 当日受付
参加時間：随時完全入れ替え制

アート展示 〈HAM2022プライベート〉



つくばとのかかわり、つくばセンタービルへの関心も異なる4名の作家が、それぞれの視座で作品を制作・展示します。この美術展は、筑波大生を中心にして、つくば中心市街地で活動を展開する平砂アートムーヴメント2022 (HAM2022) の幕開けとなるイベントです。

19日 10:00-17:00

テオヤンセン まちなかを歩くビースト



現代のレオナルドダビンチとも称されるオランダのアーティスト「テオヤンセン」の作品であるビースト「アニマリス・オルディス」がつくばセンター広場に登場。見るだけでなく押して動かすこともできます。みんなで押して動かそう。

19日 お昼頃

#つくばを考える

—— シン・アイモールを考える。もう一度、「あい」のあつまる場所へ。

1983年のつくばセンタービル開業から約40年。

2005年のつくばエクスプレスの開通や市内外への大型商業施設の立地、つくば駅周辺の民間開発による人の動線の変化などから、つくば駅周辺に買い物や遊びにくる人が少なくなってきました。ビアガーデンやイベントでは賑わうけれど、普段は買い物や遊びにくる人は少なく、撤退する飲食店も増え、飲食店としてのアイアイモールの役割は、当初から変わる時期がきたのかもしれませんが。つくばのまちなかに、今、何が足りないのか？利用する人は誰なのか？これまでのアイアイモールを振り返りながら、一緒に考えてみませんか。

18 土

19 日

それぞれの
詳しい情報▶



16:00 オープニング

16:15 **サイエンスピアバー**
つくばセンターの地球科学!
研究者 古生物学者 **芝原 暁彦氏**
ファシリテーター up Tsukuba 代表 **江本 珠理氏**

17:00

18:00

18:30 **まちづくりカフェ**
どうやってつくばのまちなかを盛り上げるか
サステナブル都市デザイナー **山崎 満広氏** リノベーションの仕掛人 **内山 博文**

20:00

今後のつくまち事業に関わる参加型トークカフェを開催します。

ミヤザキケンスケ壁画作成ワークショップ

10:00 オープニング

10:15 **リビングヘリテージを市民と育てる**
工学院大学 理事長 **後藤 治氏**
筑波大学 芸術系 准教授 **渡 和由氏** 筑波大学 システム情報系 准教授 **藤井 さやか氏**
内山 博文 HEAD 研究会 理事 **新堀 学氏**

11:00

11:45

12:00

デザイン目線で読み解く 研究学園都市歴史
筑波大学 国際産学連携本部 特命教授 **五十嵐 浩也氏**

13:00

14:00

14:20

「つくばで生まれた企業はどこに行くのか。」
株式会社フーズスペース **常間地 悟氏** 株式会社FullDepth **吉賀 智司氏** 株式会社しひくわー **堀下 恭平氏**

15:00

15:30

クロージング

16:00

17:00

アート展示
HAM
石崎朝子
原崎匠
速水一樹
光岡幸一

ミヤザキケンスケ壁画作成ワークショップ

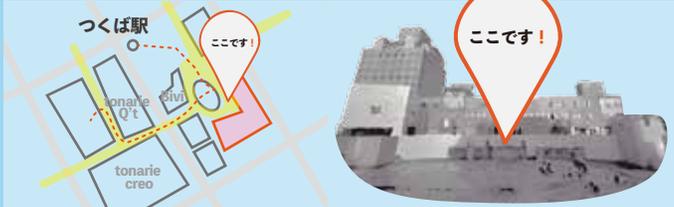
テオヤンセン
まちなかを動くビースト

＋クリスマスカードWS
＋モビリティ自動運転乗車会

アイアイモール
フォトコンテスト
募集中!

アイアイモールの思い出

TSUKUMACHI.INFO



現地での予約優先マーク

オンラインでの予約優先マーク

現地でも予約なしでも見れますが事前予約が便利です。

オンラインでも事前予約が必要です。

シン・アイモールを考える。

協力：つくば市

同時間：[Logos]

主催：[Logos]